



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

FUJIEDA ROTARY CLUB 藤枝ロータリークラブ会報



例 会：毎週水曜日 小杉苑
藤枝市青木2-35-30 TEL:054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL:054-647-2300
FAX:054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

会 長:大長 昭子 副会長:島村 武慶 幹 事:大塚 高弘 副幹事:玉木 潤一郎

2017-2018年度 R1テーマ

ロータリー:変化をもたらす

♪ソング...それこそロータリー

♪ソングリーダー...松田 真彦君

第2215回

通常例会/小杉苑

会長報告

大長 昭子君

寒波による大雪で
大変な状況になって
います。

会員の皆さんもその
影響を受けている
かと思います。

インフルエンザ・

感染症などはやっています、お体を大切にしてく
ださい。

昨日、産業大学の堀川学長が挨拶の為ロータ
リー事務所にお見えになりましたので、土屋委
員長、大塚幹事、大長が対応しました。

大学も少子化対策の為、磐田校はスポーツ関連
学部、藤枝校は情報と経営学部と体制整備のため
変化しているようです。

生徒の確保も都内へ流出してしまい、地域定着が
少ないのが課題だそうです。

4 月 24 日開催予定の冠講座について話し合い
ました。

当クラブより開催については新・旧年度に
またがって開催されていたものを単年度開催へ
変更できないか打診をしました。堀川学長が調整
していただくことになりました。

堀川学長より講座の内容について、企業等
現場に向いての見学・講義や夏休み・冬休みの
集中講義の提案があり、送迎車(25 人乗り)の
提供、会場も BiVi の利用も可能とのお話があり
ました。

また、開催時間は、3 時限から 4 時限に変更して
欲しいとのお話がありました。今後、当クラブの
窓口、講座の計画書の提出は、土屋委員長が行い
ます。

この後のクラブ協議会は、3 名の各委員長さん
前期の委員会報告、後期の予定をお話してい
たきます。



また、18 時より RI2620 地区静岡第 5 分区第 3 回
会長幹事会が 小杉苑で開催され大長と大塚幹事
が出席します。

議事は、

1. IM の説明と参加登録の確認
2. 地区大会報告
3. 4 月の各クラブ訪問について
4. 12 月までの各クラブ事業報告です。

理事会報告

大塚 高弘君

- ・2・3 月プログラムについて、承認されました。
- ・中間決算について、承認されました。
- ・職場訪問例会について、年間プログラムでは、
2/14 が職場訪問例会になっていましたが、
2/21 に変更になっております。共和成産（鈴木
透会員）の会社訪問になります。
駐車場に限りがある為、乗り合わせでお願い
致します。
- ・地区補助金事業について、次年度は IM 等が
ありますので、地区補助金事業は見送りで
承認されました。
- ・次年度米山奨学生受け入れについて、当クラブで
受け入れ可能の承認がされました。カウ
ンセラーは土屋富士子会員で受諾されました。
- ・RI 意義ある業績賞推薦について、該当がない
ので推薦辞退で承認されました。
- ・ソロプチミスト後援について、援助金なしの
『藤枝ロータリークラブ後援』の名前だけで
承認されました。

幹事報告

大塚 高弘君

- ・一般社団法人 ロータリーの友事務所より
2018-2019 年度版 ロータリー手帳お買い
上げのお願いが届きました。
- ・藤枝国際友好協会より
FIFS NEWS が届きました。

出席報告

仲田 廣志君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
25/43 58.14%	32/43 74.42%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○青島彰君 ○荒井君 ○池ノ谷君 ○石川君
○大杉君 ○大塚博君 ○島村君 ○鈴木透君
○玉木君 ○竹田君 ○土屋秀君 ○間野君
○村松英君 ○村松繁君 江崎晴君 落合君
鈴木邦君

(2)メイクアップ者

職業奉仕セミナー参加者

スマイルBOX

仲田 廣志君

・この度は、私の誕生日にお祝いを頂き有難うございました。藤枝クラブとしては、最年長の八十九才になりました。何とか頑張りますので、よろしくお願い致します。 江崎 友次郎君

スマイル累計額 99,000円

クラブ協議会

奉仕プロジェクト
委員会
土屋 富士子君



前期

職場訪問で株式会社 ツムラさんを訪問し 漢方薬のできる仕組みを見学させて戴き 最新の設備また、社員食堂での食事タイムなど有意義な経験をさせて戴きました。

後期

職場訪問 第2弾として2月21日に鈴木 透さんの共和成産株式会社にお邪魔する予定です。

恒例の冠講座の計画も練り始めましたが、次回は後期になる予定ですので 次期の方への取次になります。次期は時間が4時限目ということで15時10分から100分授業になります。大学からのご希望により職場訪問を入れてほしいということです。

会員増強維持委員会

年度の増強目標は達成しましたが、引き続き会員拡大に努めています。会員拡大に際しては非常に苦慮しているのが実情で、クラブの運営方法や仕事との係り、例会のあり方(日数・時間)を見直す必要があると感じています。

今後は入会年度の浅い方がロータリーの基礎知識を理解するために、ロータリーの友の配布と愛読を促すと共に、ベテラン会員との交流の場を設けてロータリーの本質を理解して頂きたいと考えています。

ポリオデープロジェクトに際しては、ポリオ絶滅に向けて多くのメンバーが参加して藤枝駅周辺で募金活動に従事されました。当委員会では会員の増強と維持を図り、会員の積極的な参加を促すことを目的に活動して参ります。

鈴木 透

菅原 慎司(代読)

ロータリーの友紹介

栗原 毅君



ドラッカー理論と職業奉仕

藤枝RC 石垣 清康
入会：1991年 職業分類：広告

ロータリークラブに入会して25年、当初から職業奉仕についてはあまり理解することができませんでした。また、職業奉仕についての説明も、「ロータリーの目的」の第2項の「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会



としてロータリアン各自の職業を高潔なものにする」とを土台にしてあると国際ロータリーの「国際奉仕入門」に記載され、少し難解です。

そんな折、経済学者ピーター・ドラッカー(1909～2005)の理論についての研究会に参加する機会に恵まれ、数回出席している中でロータリーの職業奉仕とドラッカー理論には共通点の多いことに気づきました。

ドラッカー理論の基本：経営者は、真摯で誠実、謙虚であられ。＝これはロータリアンの基本。

ドラッカー：企業は本業を通じて社会的に有用な存在となり貢献せよ。社会を害するな。＝社会に奉仕する機会としてロータリアンは各自の職業を高潔なものにし、周囲の模範となれ。

ドラッカー：組織の人たちが生産的に働き、仕事を通じて自己実現できるようにせよ。＝ロータリアンは若者のキャリアアップを支援し、専門能力の開発を奨励、指導する。

このようにドラッカー理論を学ぶことで、ロータリーの職業奉仕を具体的に理解しつづけます。

(第2820地区 静岡区)



◆職業奉仕セミナー◆
日 時：1月27日（土）
場 所：江崎ホール



(担当/加茂川君)